



# 記念樹

発行者  
医療法人 大分記念病院

大分市羽屋9組の5  
TEL 097 - 543 - 5005



ホームページアドレス <http://oitamh.jp>

2018年5月15日 Vol.122

## 当院の有料老人ホームの運営方針の転換と それに伴うサービス提供体制の変化および将来展望

昨今我が国は未曾有の高齢化と少子化による人口減少という国の将来にとって極めてきびしい状況と難題に直面していますが、同時に従来高齢者に発症しやすい癌、脳卒中、心筋梗塞、糖尿病、高血圧などに加えて認知症の急増による疾病構造の変化も加わり、医療介護福祉の提供体制の大きな転換期にさしかかっています。その対策として国も厚生労働省が音頭をとり、医師の協力の下、「地域医療構想会議」を催して国民5人に一人が75歳を超える2025年をめどに日本の各地域で高度急性期、急性期、回復期、及び慢性期疾患患者用の必要病床数を検討し、過剰な病床については削減や、増床を認めしないなどの措置をとる方向で進んでいます。

当院が所属する大分県中部医療圏における2025年の必要病床数は、高度急性期759床(65床過剰)、急性期2,545床、(1,784床過剰)、回復期2,571床(1,478床不足)で、慢性期1463床(234床不足)と見積もられています。すなわち、地域医療構想の観点から推定すれば、2025年に向けて急性期病床数は頭打ちとなり、リハビリが主体となる回復期とその他の慢性疾患の病床数が増加するものと予想されます。私たちの大分記念病院は透析センターと

リハビリセンターを擁し、49床のDPC病床で急性期の患者さんを診療し、包括医療病床19床、医療療養病床50床にて回復期と透析患者さんを含めた慢性期の患者さんをケアしていますが、入院患者さんの在院日数を減らし自宅や老人ホームなどの在宅施設への復帰率を上げなくてはなりません。しかし、受け皿として満足のいく在宅施設が足りな

いため、2014年7月、当院に隣接した土地に病院と直結した住宅型有料老人ホーム「はやの里」とデイサービス「森のコース」を開設しました。デイサービスは専任の理学療法士と介護福祉士が担当し、老人ホームでは、当院の各医師が主治医となり、毎月1回訪問診療をし、病状次第では本院に移送して診察します。さらに、自力で通院が出来なくな

った人工透析患者さんの場合でも老人ホームに入居すれば当院での慢性透析医療を受けることが可能です。ただ、このシステムが円滑に回転するためには、老人ホーム「はやの里」のヘルパーや看護師によるケアの質の向上が必須です。例えば、胃瘻を持つ入居者、慢性呼吸器疾患患者の人工呼吸器管理や喀痰吸引、泌尿器疾患の尿道力テーテル管理、糖尿病のインスリン管理や外来透析治療中の入居者のケア、あるいは白血病、多発性

骨髄腫、悪性リンパ腫などの造血器腫瘍の患者さんでは、化学療法を一定の間隔で反復する必要があります。そのため、「はやの里」での短期入居が必要となる場合があります。

そこで、今年から「はやの里」に「訪問看護ステーション」と「訪問介護ステーション」を新たに設置し、より重症度の高い入居者にも対応できるよう訪問看護と訪問介護に力を入れることになりました。このような体制の変革により、デイサービスの時間をやや短縮する代わりに「はやの里」の介護と看護のレベルをさらに向上させ、本院との密接な連携の下、重症疾患を有する入居者にも安全で満足度の高い介護と看護ケアを提供できるように老人ホームにしたいと思っております。地域の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

(豊田)



# 長寿とフレイル

現在、日本人の平均寿命は男性が81歳、女性が87歳と男女ともに世界最高水準です。

しかし、健康上の問題がなく自立した生活ができる期間を示す健康寿命と平均寿命との差は約10年あります。日常生活に制限があり何らかの介護を受ける期間は長いといえます。この差を短縮することが生活を豊かにし、要介護の期間を短くするようになります。

2014年に日本老年医学会は健康な状態と要介護状態の中間的の段階としてフレイル(Frailty)を次のように定義しました。「高齢期に生理的予備能が低下することでストレスにたいする脆弱性が亢進し、生活機能障害、要介護状態、死亡などの転帰に陥りやすい状態」フレイルは転倒・骨折、要介護状態、入院や死亡と不良な転帰を招くことから、不可逆的に進行すると考えられがちですが、適切な介入により再び健康な状態に戻るといって可逆性があります。フレイルの要因には次の三つの問

題が相互に悪影響を及ぼしています。

- 加齢に伴う身体的問題：低栄養、サルコペニア、ロコモティブシンドローム、口腔機能低下、転倒骨折
- 精神・心理的問題：認知機能障害、意欲低下、うつ病
- 社会的問題：独居、経済的困窮、閉じこもりなど社会的かかわりの希薄さ

フレイルの診断基準としてFriedは次のように提唱しました。

- (1) 体重減少：6か月で、2〜3kg以上の体重減少
- (2) 筋力(握力)の低下：握力  
男性≧26kg以下  
女性≧18kg以下
- (3) 疲れやすさ：(ここ2週間)わけもなく疲れたような感じがする
- (4) 歩行速度の低下：  
通常歩行速度≧1.0m/秒以下
- (5) 身体活動量の低下：  
①軽い運動(体操)をしていますか？

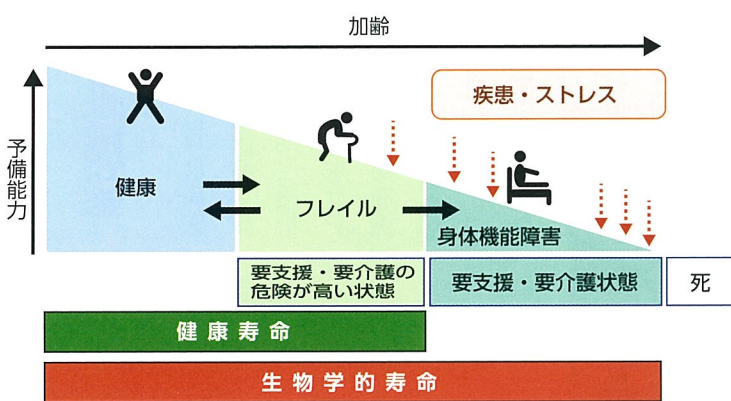
②定期的な運動・スポーツをしていますか？

①②にいずれも「いいえ」と回答

5項目のうち3項目以上当てはまればフレイル、1〜2項目が当てはまればプレフレイル、0項目は健康となります。簡単に自分で行えるフレイルチェック(簡易フレイル・インデックスチェック表)が提唱されていますので試してください。

フレイル対策はフレイルの原因が病気の場合はその治療をすること。社会や周囲の人とのつながりを持つために筋力を減らさないこと。筋肉を減らさないためには栄養と運動が大切です。75歳以上の方は栄養の面からはこれまでのメタボ対策からフレイル対策へと生活習慣の切り替えが必要となります。切り替えの時期は身体の状態によって異なりますので、主治医の指示にしたがってください。(向井隆郎)

フレイルの概念—要支援・要介護の危険が高い状態



	1点	0点
6か月間で2〜3kgの体重減少がありましたか？	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか？	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
ウォーキング等の運動を週に1回以上していますか？	<input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい
5分前のことが思い出せますか？	<input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい
(ここ2週間)わけもなく疲れたような感じがする	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ

各項目1点(最高5点)で  
1〜2点で「プレフレイル」  
3点以上で「フレイル」

## 新入職員 紹介

1月から4月に入社した新入職員35名をご紹介します。どうぞよろしくお願い致します。



佐藤 由香  
(看護部)

患者さんとそのご家族に寄り添える看護を心がけて参ります。



後藤 ひとみ  
(看護部)

早く流れを覚えられるよう頑張りたいです。



齊藤 純子  
(看護部)

一日でも早く慣れて、笑顔で看護が提供できるよう頑張ります。



依田 由香  
(看護部)

初めてで分からない事ばかりですが一生懸命頑張りたいと思います。



松山 志帆  
(看護部)

患者さんに合った看護が行えるよう何事に対しても挑戦し、自分自身の技術、知識を深めていきたいです。



平山 紗希  
(看護部)

早く業務内容を覚え、患者さんの心に寄り添った看護が行えるよう努力していきます。



丸尾 紀梨子  
(看護部)

常に笑顔で心がけ、患者さんの声に耳を傾け、寄り添っていける様、頑張っていきたいです。



本木 幸子  
(看護部)

一日も早く病棟の業務を理解し、患者さんに安全、安楽な看護を提供できるように頑張りたいです。



松尾 結衣  
(看護部)

正しい知識、技術、態度を身に付け、チーム医療の一員として貢献できるように頑張りたいと思います。



前野 愛  
(看護部)

一つでも多くの事を覚えて、患者さんに安心してもらえるような看護が提供できるように一生懸命頑張ります。



廣岡 優奈  
(看護部)

一日でも早く仕事に慣れ、笑顔で一生懸命頑張ります。よろしくお願いします。



大塚 純子  
(看護部)

早く仕事を覚え、患者さんに笑顔で寄り添えるように頑張ります。よろしくお願いします。



佐藤 愛子  
(薬剤科)

様々な視点から物事を考え、患者さんにとってより良い薬物治療を提供できるようにたくさん学んでいきたいです。



杉崎 透也  
(臨床工学科)

早く現場の雰囲気や業務に慣れるように一つ一つ精一杯に頑張っていきたいです。



中島 和哉  
(リハビリテーション科)

早く業務を覚えて患者さんを笑顔にできるような作業療法士になりたいと思います。



清水 拓人  
(リハビリテーション科)

大分記念病院では新人らしさを武器に元気や笑顔で患者さんと接していきたいです。



藤原 徹  
(医療福祉相談室)

業務内容をしっかりと覚え、SWとして1日も早く皆様のお役に立てる様に頑張ります。



ひろこ  
今村 裕子  
(医療福祉相談室)

職場の雰囲気に慣れて早く仕事を覚えていけるように頑張ります。よろしくお願いします。



平川 由貴  
(地域医療連携室)

患者さんやご家族様の気持ちに寄り添えるような支援が出来る様、努力致します。よろしくお願いします。



渡邊 美奈子  
(医療事務課)

初めての病院での勤務になりますので、一日でも早く業務を覚え職場の先輩方や患者さんのお役に立てるようがんばりたいと思います。



山田 友美  
(栄養科)

このたび、栄養科の一員となりました。大分記念病院、栄養科の一員として誇りを持って成長していきたいと思っております。わからないことばかりでご迷惑をおかけすることもあるかと思いますがご指導のほどよろしくお願い致します。



高野 樹里  
(栄養科)

早く仕事を覚えるようにがんばります。



山田 結貴  
(栄養科)

利用者の方々が楽しく、美味しく食べて頂ける食事を提供できるよう頑張ります。よろしくお願いします。



竹田 さわの  
(栄養科)

即戦力となり、おいしいと言われる食事を作れるよう頑張ります。



朝倉 直美  
(竹田クリニック看護科)

早く患者さんの顔と名前を覚えて笑顔で対応できるようになりたいです。よろしくお願いします。

## 作りま専科

## しそ味噌



## 材料

大葉 …… 20枚  
 生姜 …… ひとかけ(約10g)  
 にんにく …… 1/2かけ  
 かつお節 …… 1パック  
 ごま油 …… 小さじ2  
 A 味噌 …… 100g  
 みりん …… 大さじ1  
 砂糖 …… 大さじ1/2

## 作り方

- ① 生姜、にんにくは皮を剥き、細かいみじん切りにする。大葉は千切りにして、水にさらしてザルに上げる。
- ② 鍋にごま油を入れ、生姜とにんにくを入れて弱火にかける。香ばしい香りがしてきたら、Aの調味料と、水気を良く切った大葉を加え、ヘラで練るように混ぜ合わせる。弱火のまま、鍋底が焦げ付かないように3～5分ほど煮詰める。最後にお好みでかつお節を加える。

☆お好みで、ゴマや葱などを加えてアレンジもできます。

水分が少なめなら冷蔵庫で1～2週間程保存可能です。

そのまま熱々のご飯と食べたり、焼きおにぎりや豆腐に乗せても美味しく食べられます。その他にも、味噌炒めなど調味料としても使うことができます。

## 編集後記

今年は春の陽気が続き、どこへ行っても桜が満開。そこかしこがピンク色の美しさに心も踊る春でした。そんな美しい桜の様子を当院の豊田先生が見事にとらえた写真を巻頭言とともに表紙に掲載しています。

また巻頭言にもありますように、当院が開設した住宅型有料老人ホーム「はやの里」がより重症な疾患を持つ入居者の方への良質なケアの提供を目指すべく、このほど訪問看護と訪問介護に力を入れることになりました。今後ともよろしく願いいたします。

そして満開の桜とともに、今年も多くの新人さんたちを迎えることができました。今号は2ページに渡って掲載しています。たくさんの新しい力がそれぞれの場所で活躍し、個々様々に花を咲かせることができますように。  
 (図書室 河野)



土屋 佑貴  
 (森のコーラス 生活相談員)  
 一日でも早く法人、ご利用者様の方々に貢献できるよう、自分なりに一生懸命頑張ります！



山元 佳苗  
 (はやの里 訪問看護)  
 早く仕事に慣れ日々患者さんに笑顔でケア出来るようにがんばりたいと思います。



## 新入職員紹介



志賀 理香  
 (はやの里 訪問看護)  
 先輩方の心強いサポートで日々学ばせて頂いています。初心を忘れず、利用者や家族の心に寄り添い、住み慣れた家で安心して生活が送れるようにサポートしていきたいです。



高田 みさ子  
 (はやの里 訪問看護)  
 高齢の方々の日常より、それぞれの小さな楽しみを見つけ共に楽しみ、安全、安楽な生活を続けられるよう見守り援助をしていきたいです。



青野 恵子  
 (森のコーラス 看護師)  
 関わる方々が心地良く過ごせるように努めていきたいです。



清原 寿美  
 (はやの里 訪問介護)  
 自己の健康管理と笑顔でいるように心がけます。



松野下 洸生  
 (はやの里 訪問介護)  
 信頼される職員になれるように頑張ります。



佐々木 澄江  
 (はやの里 訪問介護)  
 楽しく元気よくマイペースで仕事に励みたいのでよろしくお願致します。



児島 久恵  
 (はやの里 訪問看護)  
 訪問看護は経験がなく、毎日多くの事を学びながら過ごしています。先輩方を見習いながら自分の実力を磨いていきたいです。



朝来野 清子  
 (はやの里 訪問介護)  
 利用者個々に合わせた支援をし、利用者に対していち早く気付いてあげられる介護員を目指していきたいです。

がん患者さんやそのご家族、介護援助者の方々の交流会です。  
 一般の方もご自由にご参加ください。

## リレー・フォー・ライフ大分サロンのご案内

毎月第2日曜日 午前10:00～12:00

当院の1階多目的ホールで開催しています。  
 会費は不要です。

主催 リレー・フォー・ライフ・ジャパン大分

## 医療法人 大分記念病院

## 基本理念

1. 私達は法人各施設 各部門が協力して、患者中心のチーム医療と利用者中心のチームケアを実践することにより患者及び利用者の満足度と幸福に貢献します。
2. 私達は常に診療レベルの向上を図ると共に地域住民の皆様に安全で良質な医療とケアを提供します。
3. 私達は地域の医療、福祉機関との緊密な連携を保ちながら一般急性期医療および地域包括ケアを実践します。

## 基本方針

1. 専門的医療レベルと医のアートを兼ね備えた全職員による全人的医療を患者の皆様へ提供します。
2. 患者及び利用者の皆様の立場に立って、信頼と安全の確保に全力を尽くします。
3. 患者及び利用者の皆様の満足度を高めるべく、心のこもった医療と介護サービスに努めます。

